

“届けよう、服のチカラ” プロジェクト



桜野特別支援学校 中高等部社会科

中高等部（社会・総合学習）では、9月からSDGsの学習に取り組んでいます。そこで今回、ユニクロの「**届けよう、服のチカラ** プロジェクト」に参加し、その取り組みの一つとして児童生徒玄関前にて子ども服の回収を行います。回収した服は、ユニクロとUNHCRを通して難民の子どもたちのもとに送られます。

このプロジェクトは、中高等部Ⅰ課程・ⅡAB課程の生徒が中心となり、役割を分担しながら活動しています。今回はその第一弾として、生徒たちが作成したポスターやチラシを日頃お世話になっている皆様にご覧いただきたく、掲示させていただきたいと思います。作成したポスター等一覧も併せて掲載させていただきますので、ぜひ生徒たちへの温かいお言葉をよろしくお願いたします。

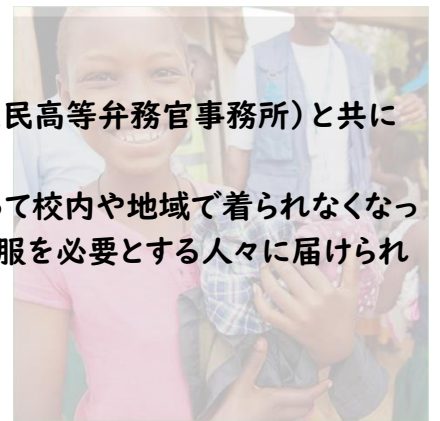
- (1) 回収期間 令和5年11月24日（金）まで
- (2) 回収場所 桜野特別支援学校 1階児童生徒玄関前 （回収ボックス設置）
- (3) 回収時間 9:00～17:00
- (4) 注意事項
 - ①回収できるサイズは、赤ちゃん服から160センチ以下の子ども服となります。（ブランドは問いません）
 - ②洗濯をした状態でご持参ください。
 - ③衛生面などの観点から、下着や靴下・帽子やカバンなどの小物類は回収していません。
 - ④迷彩・武器・ドクロ・血の柄のものは避けてください。
- (5) その他 生徒たちの活動の様子の一つとして、ポスター掲示をお願いしています。もし、ご家庭に眠っている子ども服がありましたら、ぜひご協力いただければと思います。よろしくお願いたします。



「届けよう、服のチカラ」プロジェクトとは??

ユニクロなどを展開するファーストリテイリングが、UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）と共に取り組む、小・中・高校生が対象の参加型の学習プログラムです。

私たちは、社員による映像授業を受けたのち、生徒たちが主体となって校内や地域で着られなくなった子ども服を回収したいと思います。回収した子ども服は、難民などの服を必要とする人々に届けられます。



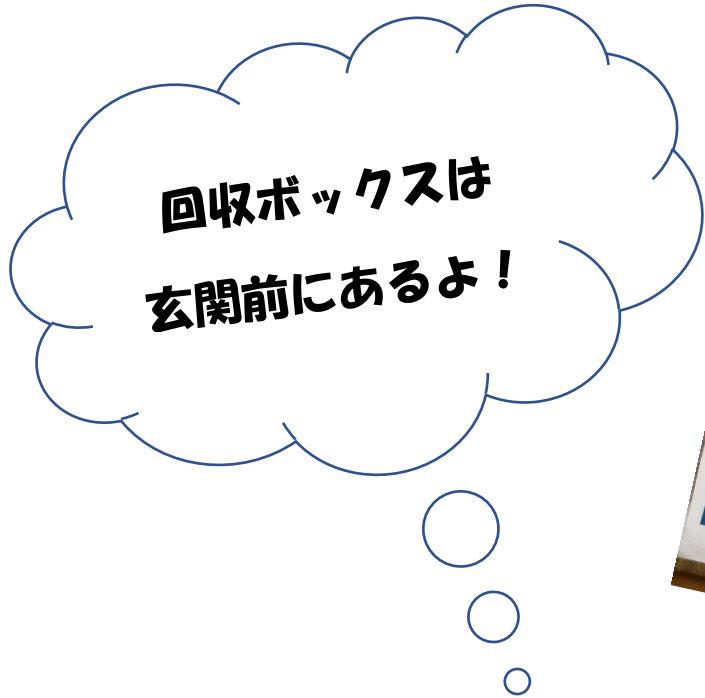
☆生徒作成ポスター紹介①



★生徒達が色塗りをして、各パーツをペタペタ貼り付けました★
(台紙の色も、自分たちで選んでいます)



☆生徒作成ポスター紹介②



☆回収ボックス

